

## 学び場支援事業



子どもたちがなかよく遊び、楽しく学ぶことができる「場」を作りたいという願いから出発した事業です。市内全小中学校区において実施しており、生き生きとした子どもたちの姿を大切に、子どもの明るい未来を描くための「基礎基本の力」と「自学自習の力」をつけることをめざしています。

小学校では、まず遊びの時間、その後学びの時間をとっているため、遊び(B)学び(B)から「BBクラブ」といわれています。週2回、放課後から18:30まで、前期(5月末~10月)と後期(11月~3月)の2期制で、実施しています。

中学校では、「チューター(勉強を見る人の意)」といい、定期テスト前や長期休み中、曜日を決めて週1~2回程、各校で工夫して実施しています。また、土曜日午後には市内校区公民館や人権センターに学習の場を設け、「土曜チューター」として開放しています。

「BBクラブ」「チューター」ともに、地域の大人や大学生に関わってもらい、参加する子どもたちは、見守られながら安心して遊び学ぶ姿や、わからないところを教えてもらったり、相談したりする姿が見られます。地域スタッフは、随時募集していますので、関心のある方は学び場事務局にご連絡ください。

☎080(5209)1671



## ちょっと気になる 七夕人権考座

「差別のない明るい小郡市」を実現するために、人権講座を開催します。部落差別をはじめとするさまざまな人権課題を取り上げ、その解決に向けて一人ひとりがどのように行動していけば良いのかを考え、集う場にしたいので人権考座としています。

今年も7回程度、市内各所にて開催予定ですので、ぜひご参加ください。



## 不登校を考える 学習会

突然子どもが不登校になったら、私たち大人はどのように対応すれば良いのでしょうか。

不登校を考える学習会を開催し、子どもたちを取り巻く現代社会の状況を学習したり、参加者で話し合ったりしています。また、不登校を体験した子ども達から話を聞く内容もあります。私たち大人ができる事を一緒に考えていきましょう。

ぜひご参加ください。

※七夕人権考座、不登校を考える学習会の日時は小郡市のホームページに掲載しています。  
ホーム>観る・学ぶ・人権>人権>七夕人権考座・不登校を考える学習会